

ドアノブなど、手指がよく触れるものの消毒について

新型コロナウイルス感染症の予防には、石けん等による手洗いが有効です。また、ウイルスが付着したもからの接触感染を防ぐため、手指が触れることの多いものに対しての除菌も重要です。消毒用アルコールが入手しにくい場合は、**次亜塩素酸ナトリウム**が有効です。

手指がよく触れるもの（例）

- ・ ドアノブ ・ 照明等のスイッチ ・ テーブル ・ 椅子 ・ 電話機 ・ 水道の蛇口
- ・ パソコンのキーボード及びマウス ・ コピー機等のボタン ・ 便器のフタ、洗浄レバー など

次亜塩素酸ナトリウム消毒液の作り方

- ・ 一般的に「塩素系漂白剤」（塩素濃度 5～6%、または 10～12%）として販売されています。（商品名「ハイター」「ブリーチ」等）
- ・ 製品の記載濃度をもとに、用途に応じ、薄めて使用してください。
- ・ ペットボトルのふた 1 杯約 5ml

用途	濃度	希釈方法（原液 5% の場合）
嘔吐物が付着した床等の処理	0.1%	500ml のペットボトル 1 本の水に原液 10ml（ペットボトルのふた 2 杯）を入れる。
ドアノブ、手すり、床等の消毒	0.05%	500ml のペットボトル 1 本の水に原液 5ml（ペットボトルのふた 1 杯）を入れる。

皮膚への刺激が強いため、直接触れないよう、必ずビニール等の手袋を使用してください。また**手指消毒には使用しないでください。**

～消毒液の作り方～ ※ペットボトルには、消毒液であることをはっきりと明記してください。

①

塩素濃度
を確認

原液を量る。
ペットボトルのふた
は 1 杯約 5 ml



②

水量の目印を
つけておく

半分水を入れた
500ml のペット
ボトルに、原液を
入れる。



③

水を目印まで入れ、
フタをしてよく振り
混ぜる。



※作り置きはできません。

消毒の方法 ～換気を十分にしておく～

十分に薬液を含ませて絞ったペーパータオル等で拭いた後、水拭きしてください（一方向に拭く）。

（拭く場所が濡れている場合には水分を拭き取った後に行ってください。）

使用后 30 分程度経ったら水拭きをしてください。

（金属部分は錆や変色の恐れがあるため、10 分後に水拭き）

※ スプレーボトルでの薬液の噴霧は、ウイルス飛散の可能性があるので、好ましくありません。

！！商品に記載してある使用方法をよく確認して、使用してください。